

家庭教育応援NEWS

こちらのQRコードから、閲覧・ダウンロードができます→



「ふくしまを十七字で奏でよう」表彰式

事業開始から24年目となる今年度は、県内外から 組の出品がありました。1,116組の応募があった南会津域内からは、3組の作品が県の表彰を受けました。

【絆部門 最優秀賞】

時間だよ 早く起きてよ すぐ起きろ

母 保科 美和 さん

夏休みに何度も起こしても起きないため、つい厳しい口調になってしましました。

声色が変わるアラーム 三段階

南会津町立田島中学校 2年 保科 咲季 さん

夏休みの朝、早く起きられないとき、母の起こし方が怒り口調に変わります。三回目は起きないとヤバいです。



【ふるさと部門 最優秀賞】

いよっかり 手応え6匹 おおはしゃぎ

檜枝岐村立檜枝岐小学校 5年 斎藤 光希 さん

初めてのいよ（いわな）狩りなのに、6匹も取れて大はしゃぎしました。

川音に はしゃぐ声のせ 夏盛り

姉 斎藤 有希 さん

引っ越しして初めての夏、弟の句を読んで、不安だったものが希望へと変わったのを感じ、この句を詠みました。

【絆部門 優秀賞】

色とりどり 祖母の畑は 万博だ

南会津町立田島小学校 6年 湯田 陽希 さん

ばあちゃんの畑に野菜取りの手伝いに行くと、いろんな色の野菜があって、いろんな国旗がある万博みたいに感じました。

脈々と 続く孫らの お手伝い

祖母 湯田 セイ子 さん

脈々と万博のキャラクターのミャクミャクをかけ、孫たちのために孫たちと一緒に過ごす幸せな畠時間を表現しました。



域内の作品をまとめた『南会津域内優秀作品集』を南会津教育事務所HPに掲載しております。「南会津域内 第一次選考通過作品」66点と「南会津域内審査 嘉賞作品（スマイル賞）」75点が掲載されています。心温まる作品をぜひ御覧ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70510a/>

右の二次元コードからご覧いただけます。→

